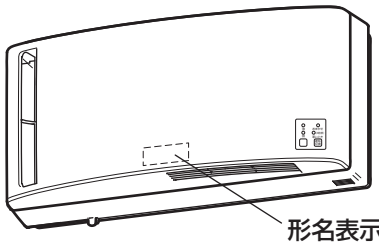
1505874HC5106

MITSUBISHI ELECTRIC

三菱換気空清機 クリーンロスナイ®
壁掛１パイプ取付ロスナイ



寒冷地仕様			準寒冷（・温暖）地仕様		
形名	タイプ		形名	タイプ	
VL-08PS2(-BE)	引きひもスイッチタイプ	排湿用	VL-08S2	引きひもスイッチタイプ	ロスナイ換気タイプ
VL-08EPS2(-BE)	壁スイッチタイプ		VL-08ES2	壁スイッチタイプ	
VL-08PSR2(-BE)	ワイヤレスリモコンタイプ		VL-08SR2	ワイヤレスリモコンタイプ	
VL-08PSA2(-BE)	湿度センサー付自動運転ワイヤレスリモコンタイプ※1		VL-10S2(-BE)	引きひもスイッチタイプ	
			VL-10ES2(-BE)	壁スイッチタイプ	
			VL-10SR2(-BE)	ワイヤレスリモコンタイプ	
VL-10S2-D	引きひもスイッチタイプ	ロスナイ換気タイプ	VL-12ESH2	壁スイッチタイプ	急速排気付タイプ
VL-10ES2-D	壁スイッチタイプ		VL-12SRH2	ワイヤレスリモコンタイプ	
VL-10SR2-D	ワイヤレスリモコンタイプ		VL-12SAH2	雑ガスセンサー付自動運転ワイヤレスリモコンタイプ※1	

※１を本書では「自動運転タイプ」と略します。
※寒冷地仕様品は準寒冷地・温暖地でも使用できます。
※準寒冷地仕様品は温暖地でも使用できます。

取扱説明書 お客様用

この製品は、**よこ取付け**と**たて取付け**の場合がありますが、**よこ取付け**を中心に説明しています。

お客様自身では据付けないでください。（安全や機能の確保ができません）

もくじ　　ページ

使うまえ

安全のために必ず守ること…… 2～3
ご使用にあたってのお願い…… 3
特長…… 4
各部のなまえとはたらき…… 5
形名と機能のご確認…… 6～7
使用前の準備…… 8

使いかた

運転のしかた…… 9～13
・引きひもタイプ …… 9
・壁スイッチタイプ …… 9
・ワイヤレスリモコンタイプ …… 10
・「寒いときモード」のしかた …… 10
・「バイパス排気」のしかた …… 11
・自動運転タイプ …… 12～13

こんなとき

お手入れ…… 14～17
「故障かな？」と思ったら …… 17～18
アフターサービス…… 19
仕　様…… 19～裏表紙

●正しく安全にお使いいただくためにこの説明書をよくお読みください。
なお、ご使用の前に「安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。
●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに同封の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」とともに保管してください。
●この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

※ 2= 電源プラグが付いている場合

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	⚠注意
誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

本文中や本体に使われている図記号の意味は次のとおりです。

禁止	接触禁止	指示に従い必ず行う
分解禁止	ぬれ手禁止	
水ぬれ禁止	電源プラグを抜く	

⚠警告

- **電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない**（※2）（電源コードが破損し、火災や感電の原因）
- **可燃性ガスが漏れた場合はロスナイのスイッチを入・切しない**（電気接点の火花により爆発する原因）　**窓を開けて換気してください**
- **この製品は計量法に基づく計測器ではありません。酸欠防止や可燃性ガスなどの検知装置として使用しない（自動運転タイプのみ）**（室内が酸欠状態になったり、火災の原因）
- **高温や直接炎があたったり、油煙の多い場所や有機溶剤のかかる場所では使用しない**（火災の原因）
- **改造や工具を必要とする分解はしない**（火災・感電・けがの原因）
- **製品を水につけたり、水をかけたりしない**（火災や感電の原因）
- **ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない**（※2）（感電する原因）
- **交流100Vを使用する**（直流や交流200Vを使用すると感電の原因）
- **電源プラグについたほこりは清掃する**（※2）（漏電火災の原因）
- **電源プラグは、がたつきがないよう刃の根元まで確実に差し込む**（※2）（差し込みがゆるいと感電や火災の原因）
- **外気の取り入れ口は、燃焼ガス等の排気を吸い込まない位置にあるか確認する**（新鮮な空気が取り入れられず、室内が酸欠状態になる原因）
- **長期間使用しないときは、必ず分電盤のブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜く**（※2）（絶縁劣化による感電や漏電火災の原因）
- **システム部材の専用のフードが確実に取付けられているか確認する**（雨水の浸入による感電・火災や家財等を濡らす原因）
- **異常・故障時には、直ちに使用を中止する**（そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがの原因）

  〈異常・故障例〉

  ●スイッチを入れても羽根が回転しない。　●回転中に異常音や振動がする。
  ●回転が遅いまたは不規則。（モーターはメンテナンスが必要な部品です）
  ●こげ臭いにおいがする。　●本体据付部に腐食・破損等がある。

  ※すぐに分電盤のブレーカーを切って、販売店へ点検修理を依頼してください。
- **お手入れの際は、必ず分電盤のブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜く**（※2）（通電状態では感電・けがの原因）
- **異常時（こげ臭い等）は、必ず分電盤のブレーカーを切るか、運転を停止して電源プラグをコンセントから抜く**（※2）（異常のまま運転を続けると故障や感電・火災等の原因）

⚠注意

- **ロスナイの風が直接あたるところに燃焼機器を置かない**（不完全燃焼による事故の原因）
- **お手入れの際は足元が不安定な台に乗らない**（転倒などによるけがの原因）
- **天井に据付けない**（落下によるけがの原因）
- **運転中は、本体内部で羽根が回っているため、物を入れない**（けがの原因）
- **感度調節をするときは運転中に行わない（自動運転タイプ）**（けがの原因）
- **浴室など湿気の多いところに本体が設置されていないことを確認する**（感電およびけがの原因）
- **お手入れの際は手袋を着用する**（けがの原因）
- **お手入れ後の部品の取付けは確実に行う**（落下によるけがの原因）
- **電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く**（※2）（感電やショートして発火の原因）
- **外気温が低いときや、雪や風、雨の強いとき、霧や粉雪のときは運転を停止する**（給気とともに水・雪が浸入し水垂れの原因）

電池の取扱いに関する安全上のご注意（ワイヤレスリモコンタイプの場合）

電池の使い方を誤ると、電池が漏液、発熱、破裂したり、けがや機器故障の原因となるので、次のことを必ず守る。

⚠警告

- **電池は、乳幼児の手の届くところに置かない**（誤飲による化学やけどのおそれあり）
  万一、電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談する
- **電池の電解液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などの大量のきれいな水で十分に洗い、医師の治療を受ける**
- **電池を火の中に入れたり、加熱、分解、改造はしない。充電しない**（漏液、発熱、破裂させるおそれあり）

⚠注意

- **電池の外装ラベルをはがしたり、傷つけたりしない**

ご使用にあたってのお願い

■冬期運転時、この製品は室外の冷えた空気に室内空気の熱を伝えて室内に取り入れます。

外気温が－ 5℃（寒冷地仕様品は－ 10℃）より低下した場合には、パネルおよび本体内部が結露・結氷するおそれがあります。結露や結氷については、種々の微妙な条件（室内の湿気、空気の流れ等）によって発生状態が異なるため、状況に応じて運転モードの切換え・一時停止を行ってください。(24 時間換気扇としてご使用の場合、一時停止後は運転を再開してください）
また、本体表面に結露した場合は、ふき取ってください。
なお、右表の外気温を目安に「寒いときモード」に切り換えてください。10ページ

外気温の目安

	寒冷地仕様品	準寒冷（・温暖）地仕様品
運　転	－10℃以上	－5℃以上
「寒いときモード」	－10～－20℃	－5～－10℃
停　止	－20℃以下	－10℃以下

※ご使用の製品が上記のどの温度に対応するかご確認ください。

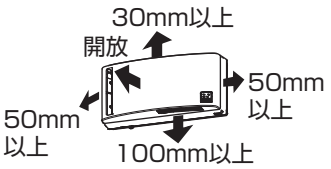
■ご使用の前に据付け状態を確認してください。

天井に据付けられていないか
壁据付け専用タイプのため、落下することがあります。

外壁には専用屋外フードが取付けられているか
取付けないと風雨の浸入により故障の原因になります。

■使用時には次のことに注意してください。

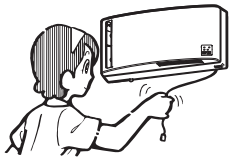
製品のまわりに物を置かない
風の吹出口・吸込口がふさがれたり、お手入れができなくなります。
電源プラグがある場合には、コンセントに手が届きにくくなります。



下記のような場合は、運転を停止する
（手動シャッタータイプはシャッターも閉じる）
- 外気温が低いときや、雪や風、雨の強いとき
- 霧の多いときや粉雪のとき
  （給気とともに水・雪が浸入し水垂れの原因になります）
- 清掃・点検時

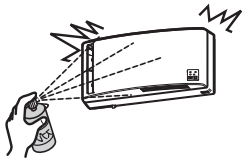
※24時間換気扇として使用する場合は、上記条件以外、運転を停止しない。（一時停止後は運転を再開する）

引きひもは、ななめに引かない（引きひもタイプのみ）



正しく動作しません。

スプレー（殺虫剤・整髪用・掃除用）を直接かけない

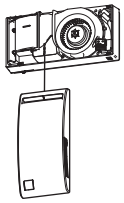


パネルが変質、破損する原因になります。

パネルをふさがない

十分な換気ができません。

パネルを強く引張らない



落下する原因になります。

■ベッドは製品から離して設置することをおすすめします（就寝時に製品の運転音や冷風を感じるおそれがあります）

■屋外フードの格子部より小さい虫は本体内へ侵入する場合があります。

■風の強いとき、シャッターからカタカタと音が発生する場合があります。

特長

三菱換気空清機 クリーン ロスナイ® とは

お部屋の汚れた空気を排出（＝排気）するとともに、新鮮な外気を室内へ取り入れ（＝給気）ます。その際、外気を室温に近づけて給気します（＝熱交換換気）。

＊ロスナイはエアコンではありません。熱交換換気をする換気扇です。

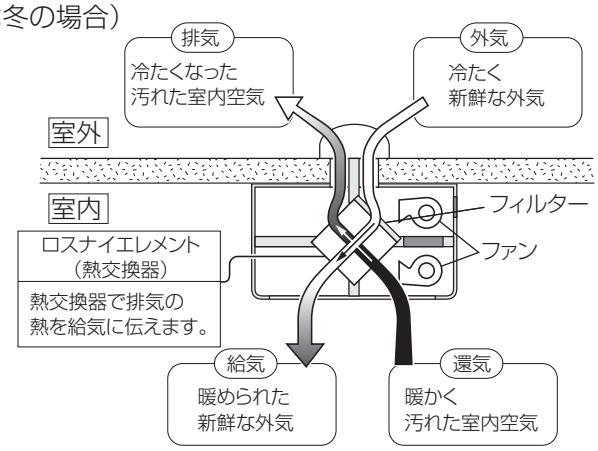
◆排気だけでなく給気も行うので、高気密住宅に適しています。
◆熱交換換気のため、排気専用換気扇に比べて冷暖房費を節約できます。
◆内蔵のフィルターにより、外気のチリ、花粉などの侵入を軽減して室内に給気します。
（外から取り入れる空気（給気）の清浄を強化するフィルターを取付けることができます）
◆冬場の冷風感や本体結露防止には、「寒いときモード」が設定できます。10ページ

■ロスナイのタイプと説明

排湿用	ロスナイ換気タイプ	急速排気付タイプ
VL-08PS2など **熱交換換気をしながら、湿気を出す機能が強化されたタイプです。** ●寒い地方の冬では、室内に湿気がたまりやすいので、このタイプが向いています。 ●室内にこもりがちな湿気を排出し、結露やカビの発生を抑制します。 ※梅雨時の除湿には使えません。	VL-08ES2など **熱交換換気をする標準的なタイプです。バイパス排気機能が付いている機種もあります。** ●バイパスダンパーつまみを手動操作することで、ダンパーが風路を切り換えて、熱交換なしの排気運転ができます。 ◆春・秋などに熱交換なしで換気したいときや、ロスナイ換気よりも排気風量を増やしたいときにバイパス排気をしてください。	VL-12ESH2など **熱交換換気と急速排気機能をあわせ持つタイプです。** ●「急速」運転時は「ロスナイ」運転時よりも排気風量を増やして、汚れた空気を排出します。（本体内蔵のダンパー（電動式）が風路を切り換え、さらにファンモーターがパワーアップして排気風量を増やします） ◆お部屋の空気が汚れている（喫煙等）と感じたとき、一時的に「急速」運転をしてください。（熱交換換気は行いません）

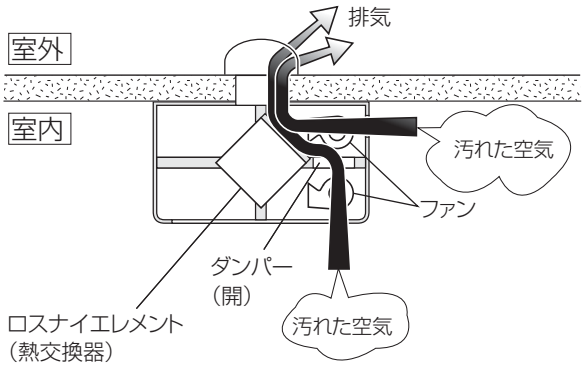
ロスナイ換気（熱交換換気）イメージ

（例:冬の場合）

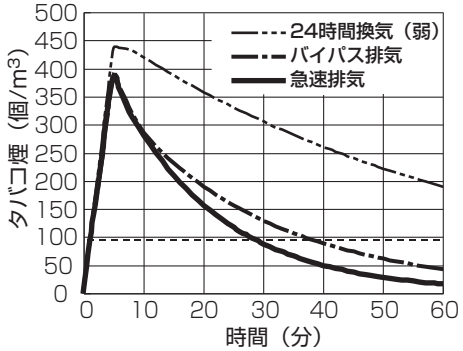


急速排気またはバイパス排気イメージ

※急速排気付またはバイパス排気付タイプのみ



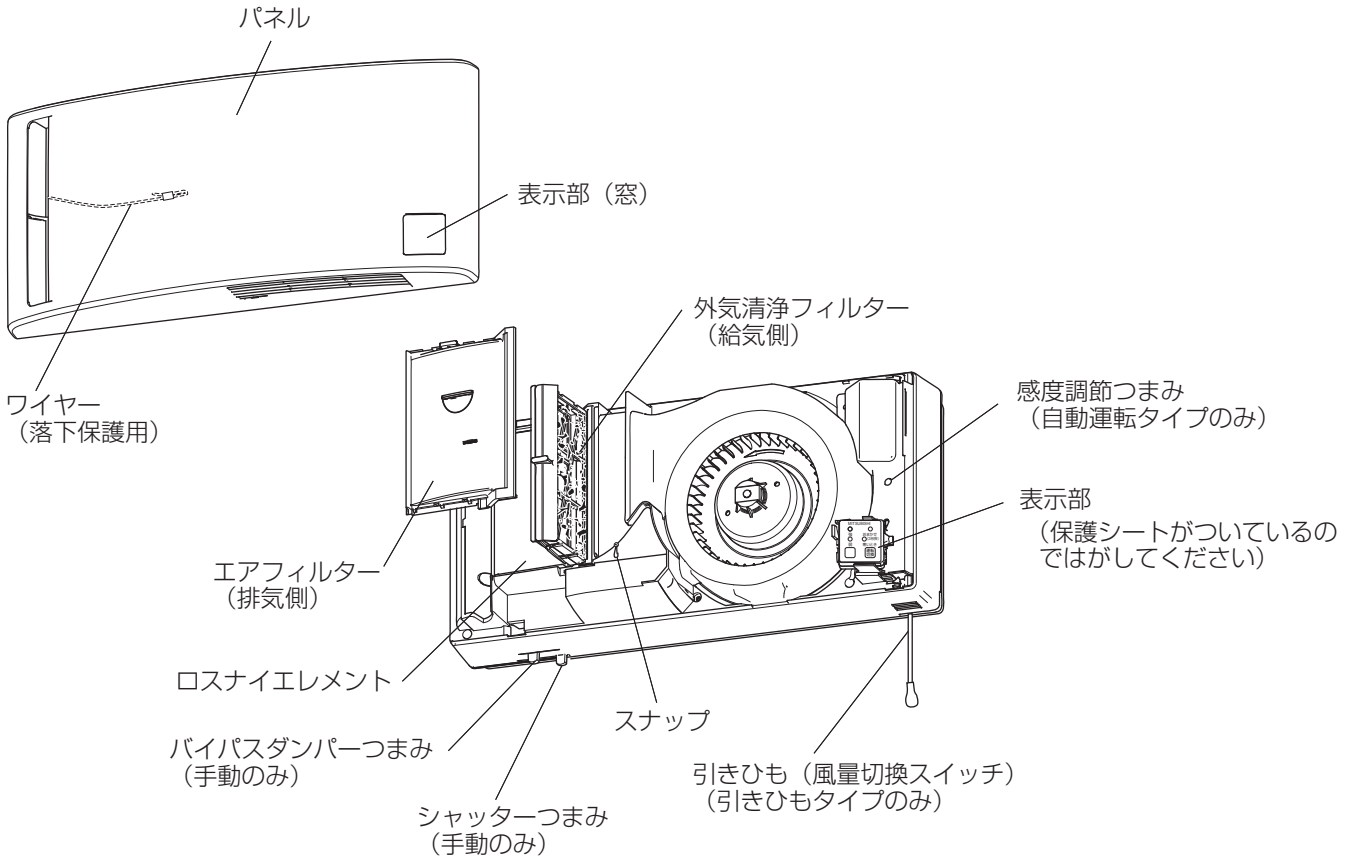
■タバコの排出イメージ



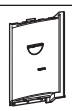
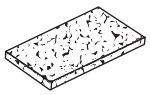
※試算条件
・部屋の大きさ：8畳×2.5m
・自然換気回数：0.2回/h
・タバコ1本を5分間で吸ったと想定
（タバコから発生じんあい量33.4mg/本）

使うまえ

各部のなまえとはたらき

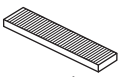
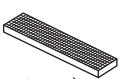


フィルターについて

			特　　長
エアフィルター		排気側	内部部品の目づまりを防止するためのフィルターです。
外気清浄フィルター	 （交換用：P-08JF） （284×110mm）	給気側	外気に含まれる粉じん、砂じん、花粉など、10μm（0.01mm）以上の粒子を約82%（質量法）取り除いて、室内へ取り入れます。 ※一部小さな粒子や虫などが通過する場合があります。より捕集効率を高めるためには、高性能除じんフィルターのご使用をお薦めします。 ※P-08JFは各機種共通のフィルターです。 本製品のフィルターサイズ（154×76mm）に切断してご使用ください。

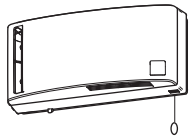
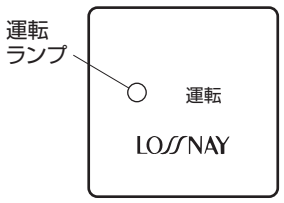
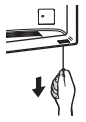
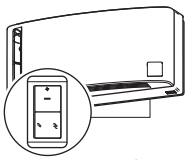
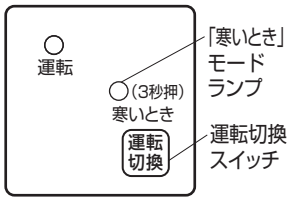
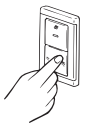
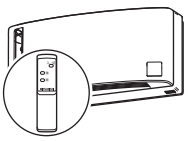
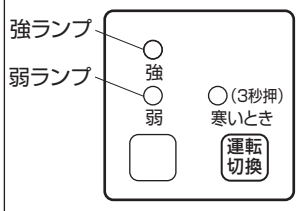
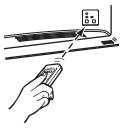
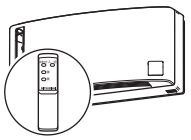
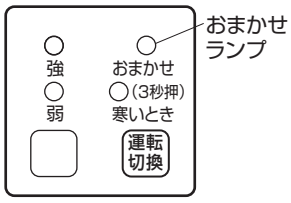
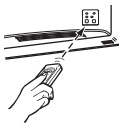
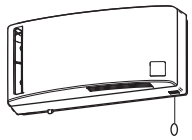
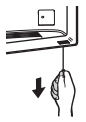
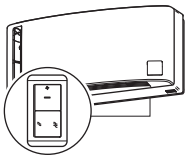
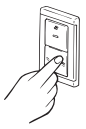
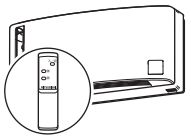
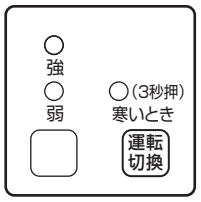
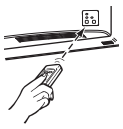
外気清浄フィルターは、下記の高性能除じんフィルターに取り替えることができます。さらに、NOx吸収フィルターを後付けで取付けることができます。お求めの場合はお買上げの販売店（または「三菱電機　ご相談窓口・修理窓口」）までお問い合わせください。

別売品

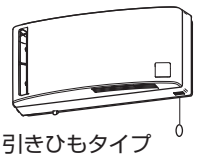
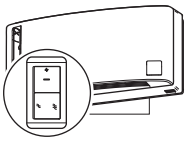
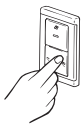
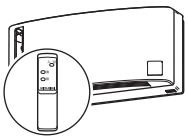
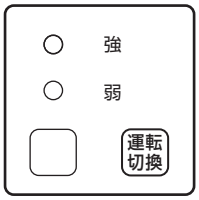
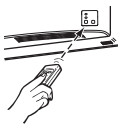
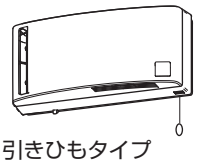
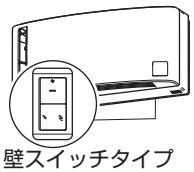
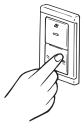
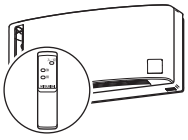
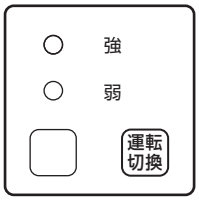
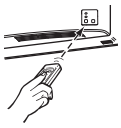
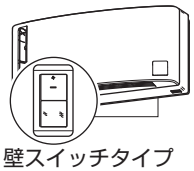
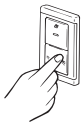
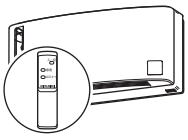
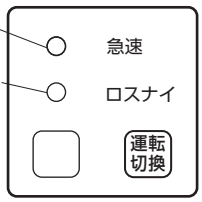
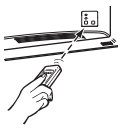
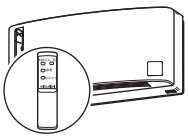
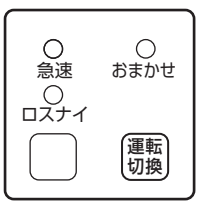
高性能除じんフィルター	 （P-10HF）	給気側	外気に含まれる花粉や、チリ、ほこりなど、10μm（0.01mm）以上の粒子を約98%（質量法）取り除いて室内へ取り入れます。
NOx吸収フィルター	 （P-10NF）	給気側	外気中のNO_2（二酸化窒素）を約50%取り除いて室内へ取り入れます。 交通量の多い都市部や、幹線道路周辺などでの使用をおすすめします。 NOx吸収フィルターは単品では使用できません。必ず、高性能除じんフィルターまたは外気清浄フィルターとあわせてご使用ください。 （外気清浄フィルターよりも別売の高性能除じんフィルター（P-10HF）との併用をおすすめします。） ※駐車場の排ガス処理などには使用できません。

形名と機能のご確認

タイプにより操作方法が異なりますので、タイプをご確認ください。
(形名表示位置はパネルの中にあります。パネルの開け方は 14 ページを参照してください)

		形名 (タイプ)	本体表示部	操作方法	シャッター	寒いときモード	ダンパー	センサーの感度調節
寒冷地仕様	排湿用	VL-08PS2 (-BE)  引きひもタイプ		 引きひも	手動	手動 シャッターつまみで操作 10 ページ	なし	なし
		VL-08EPS2 (-BE)  壁スイッチタイプ		 壁スイッチ				
		VL-08PSR2 (-BE)  ワイヤレスリモコンタイプ		 ワイヤレスリモコン	電動	電動 運転切換スイッチで操作 10 ページ		
		VL-08PSA2 (-BE)  自動運転ワイヤレスリモコンタイプ		 ワイヤレスリモコン				あり 13 ページ
	ロスナイ換気タイプ	VL-10S2-D  引きひもタイプ		 引きひも	手動	手動 シャッターつまみで操作 10 ページ		なし
		VL-10ES2-D  壁スイッチタイプ		 壁スイッチ				
		VL-10SR2-D  ワイヤレスリモコンタイプ		 ワイヤレスリモコン	電動	電動 運転切換スイッチで操作 10 ページ		

使うまえ

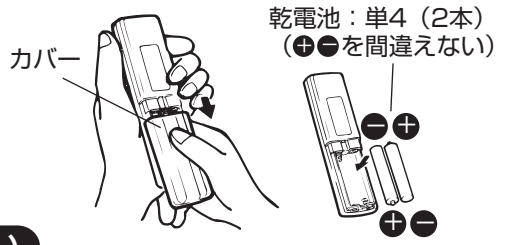
		形名（タイプ）	本体表示部	操作方法	シャッター	寒いときモード	ダンパー	センサーの感度調節
準寒冷（・温暖）地仕様	ロスナイ換気タイプ	VL-08S2  引きひもタイプ		 引きひも	手動	手動 シャッターつまみで操作 10ページ	なし	なし
		VL-08ES2  壁スイッチタイプ		 壁スイッチ			手動切換 バイパス 排気 ダンパー	
		VL-08SR2  ワイヤレスリモコンタイプ		 ワイヤレス リモコン				
		VL-10S2（-BE）  引きひもタイプ		 引きひも			なし	
		VL-10ES2（-BE）  壁スイッチタイプ		 壁スイッチ			手動切換 バイパス 排気 ダンパー	
		VL-10SR2（-BE）  ワイヤレスリモコンタイプ		 ワイヤレス リモコン				
	急速排気付タイプ	VL-12ESH2  壁スイッチタイプ		 壁スイッチ			電動切換 急速排気 ダンパー	
		VL-12SRH2  ワイヤレスリモコンタイプ	急速ランプ ロスナイランプ 	 ワイヤレス リモコン				
		VL-12SAH2  自動運転ワイヤレスリモコンタイプ		 ワイヤレス リモコン				あり 13ページ

使用前の準備

1. 電源を入れる
分電盤のブレーカーを入れる。（電源プラグ付の場合はコンセントに差し込む）

ワイヤレスリモコンタイプの場合

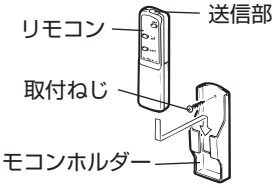
2.リモコンの準備
裏側のカバーをはずし、リモコンに乾電池を入れる。



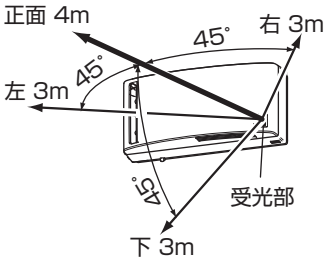
リモコンホルダーの取付けかた

リモコンホルダーを取付ねじで固定します。

＊壁などに取付ける場合は、操作できる位置を確かめてから近くの壁に取付けてください。



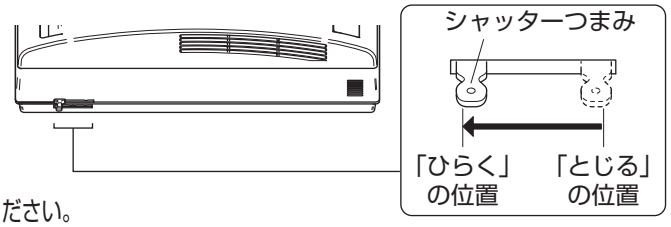
リモコンの操作範囲



お願い

- リモコンが動作しなくなったり、信号が届きにくくなった場合は、新しい乾電池と交換してください。
- 交換する乾電池は必ず2本とも新しい、同じ種類のものをお使いください。
- 充電式乾電池は使用しないでください。
- 乾電池の漏液による故障をさけるため、長期間使用しない場合は、乾電池を取り出してください。
- 使い切った乾電池は、すぐに取り出してください。
- 絶対にショートさせたり、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。
- ⊕⊖を上図のとおり正しく入れてください。
- 乾電池が古くなったり、電子点灯方式の蛍光灯（ICインバータ蛍光灯など）の近くや、直射日光などの強い光のあたる場所に設置すると、ワイヤレスリモコンの信号を受けつけにくくなる場合があります。
- リモコンの操作範囲外では本体が動かない場合があります。

3.シャッターを開く（手動式のみ）
シャッターつまみを「ひらく」の位置まで動かす。



お願い

- シャッターつまみは「ひらく」側いっぱいまで動かしてください。
- シャッターを開かないと換気ができません。
- バイパスダンパーつまみとシャッターつまみを間違えないよう注意してください。

ミニ情報

○「おまかせ」運転とは……

VL-08PSA2(-BE)の場合

- センサーが部屋の湿度を感知して自動的に風量の切り換えを行います。湿度を感知して自動的に「強運転」し、湿度が低下してくると「弱運転」に切り換わり、約30分運転(フォロー運転)をします。フォロー運転後は、24時間換気モードの場合、弱運転のまま運転し、局所換気モードの場合、停止（待機）します。
- フォロー運転中に湿度が高くなれば再び「強」運転で運転します。

VL-12SAH2の場合

- センサーが空気の汚れを感知して自動的に風量の切り換えを行います。汚れを感知すると「急速」で運転し、汚れが少なくなると「ロスナイ」に切り換わり、約30分運転（フォロー運転）をします。フォロー運転後は、24時間換気モードの場合、弱運転のまま運転し、局所換気モードの場合、停止（待機）します。感知するガスは、タバコのにおい、芳香剤、整髪料、アルコールなどです。
- フォロー運転中に空気が汚れれば再び「急速」運転で運転します。

○「急速」運転とは……

- お部屋の空気が汚れている(喫煙等)と感じたとき、「急速」運転をしてください。「ロスナイ」運転時の約3倍の排気風量で汚れた空気を排出します。(熱交換換気しないで排出されます)

○「ロスナイ」運転とは……

- 常時換気をする場合に「ロスナイ」運転をします。
- 小風量で熱交換換気をします。（最近の住宅は気密性がよくなっているため、換気不足になりがちです。この換気不足をおぎなうために、常時小風量で熱交換換気をする「ロスナイ」運転をしてください）

○「強」運転・「弱」運転とは……

- お部屋の広さや汚れ具合によって「強・弱」の風量切り換えを行います。24時間換気扇としてご使用の場合は「弱」で連続運転をしてください。

○バイパス排気とは……

- 春・秋などに熱交換なしの換気ができます。ロスナイ換気よりも排気風量を増やした運転になります。

運転のしかた

メモ

●新築間もない住宅または観葉植物を多く置いている住宅などでは、冬期（特に外気温度が低くなったとき）、パネルの表面に結露することがありますが故障ではありません。パネルの表面の水滴をふき取ってください。

お願い

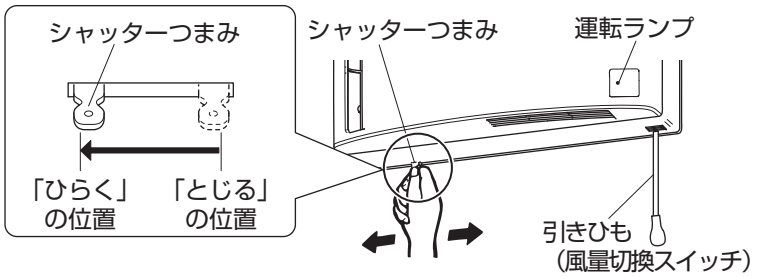
●シャッターが「とじる」の位置で運転すると換気をしません。必ず「ひらく」の位置にしてください。（手動式のみ）
● 24 時間換気扇としてご使用の場合、下記のようなとき以外、運転を停止しないでください。
・外気温が低いときや吹雪や台風などのような、雪や風、雨の強いとき
・霧の多いときや粉雪のとき（給気とともに水・雪が浸入し水垂れの原因）　・清掃・点検時
また、上記のようなときは運転を停止し、さらに手動式シャッタータイプはシャッターつまみを「とじる」の位置へ動かしてください。

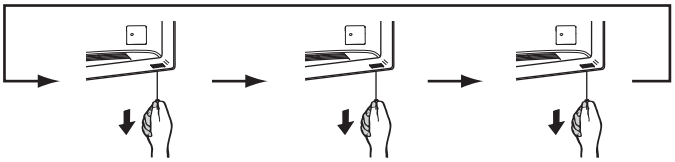
引きひもタイプ　VL-08PS2(-BE)・VL-08S2・VL-10S2(-BE)・VL-10S2-D

運転する
1.シャッターつまみを「ひらく」の位置にする
2.引きひもを引く

停止する
引きひもを引く

風量を切り換える
引きひもを引く

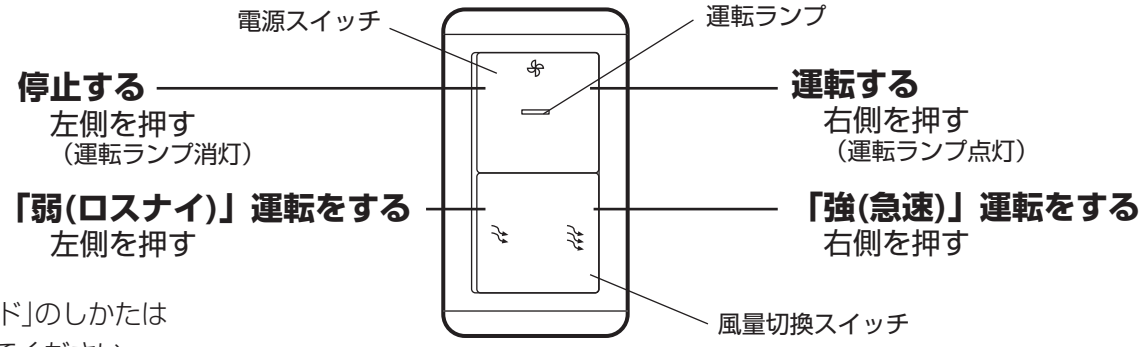




「寒いときモード」のしかたは 10 ページを参照してください。

壁スイッチタイプ　VL-08EPS2(-BE)・VL-08ES2・VL-10ES2(-BE)・VL-10ES2-D・VL-12ESH2

別売のコントロールスイッチ（P-1600SWL2 など）で操作します。
※ご使用の機種によって、スイッチは「強」＝「急速」、「弱」＝「ロスナイ」と表示されている場合もあります。
※運転する際にはシャッターつまみを「ひらく」の位置にする（シャッター手動タイプのみ）



（イラストはP-1600SWL2の場合）

「寒いときモード」のしかたは 10 ページを参照してください。

メモ

●上記スイッチ以外をご使用の場合は、表示が異なります。

お願い

●運転モード切換時に本体から「カチッ」と音がする場合がありますが、電気部品（リレー）の動作音ですので故障ではありません。

使いかた

運転のしかた　つづき

ワイヤレスリモコンタイプ　VL-08PSR2(-BE)・VL-08SR2・VL-10SR2(-BE)・VL-10SR2-D・VL-12SRH2

※ご使用の機種によって、リモコンは「強」＝「急速」、「弱」＝「ロスナイ」と表示されている場合もあります。
※運転する際にはシャッターつまみを「ひらく」の位置にする（シャッター手動タイプのみ）

「強(急速)」運転をする

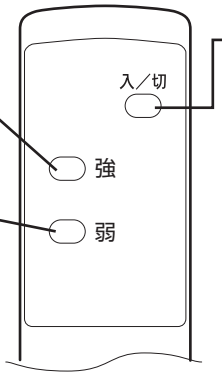
強(急速)ボタンを押す

- 本体の強(急速)ランプが点灯します。

「弱(ロスナイ)」運転をする

弱(ロスナイ)ボタンを押す

- 本体の弱(ロスナイ)ランプが点灯します。



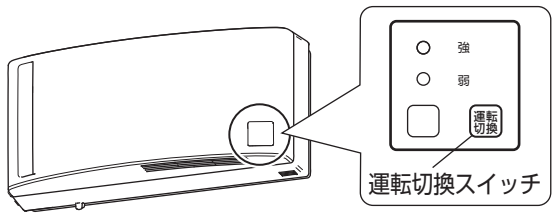
運転／停止する

入/切ボタンを押す

- 押すたびに「入」→「切」→「入」と切り換わります。
- 入/切ボタンを「入」にすると最初は「弱」運転をします。
- 入/切ボタンを「切」にすると停止します。再び入/切ボタンを「入」にすると、停止前のモードで運転します。

《リモコンが使えないとき》

乾電池切れなどでリモコンが使えないときは、本体の運転切換スイッチで運転操作をしてください。
運転切換スイッチを押すたびに図のように切り換わります。



弱(ロスナイ)運転 → 強(急速)運転 → 停止

「寒いときモード」のしかた

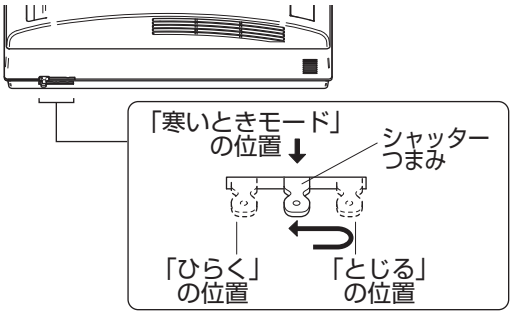
○「寒いときモード」とは……

- 冬期に外気温が低くなり、取り入れた空気（給気）が寒く感じたり、本体の結露が気になる場合に「寒いときモード」にします。給気側のシャッターを閉じて、排気側のシャッターを開いた状態にすることで、給気（冷たい外気）量を抑えた運転になります。（※外気温の目安は3ページを参照ください）

シャッターが手動式タイプの場合

シャッターつまみを「寒いときモード」の位置に合わせる。

- シャッターつまみをいったん「とじる」の位置へ動かした後、「ひらく」方向へゆっくり動かし、「寒いときモード」の位置で止めてください。



お願い

- 「寒いときモード」の必要がなくなったときは、シャッターつまみを「ひらく」の位置まで戻してください。

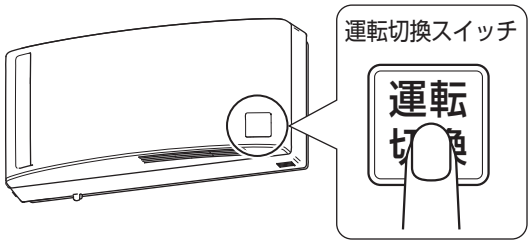
シャッターが電動式タイプの場合

本体表示部の運転切換スイッチを長押し（3秒）する。

- 「ピッ」と音がなり、「寒いとき」モードランプが点灯します。（内蔵のシャッターが電動で動きます）

「寒いときモード」の必要がなくなったときは、再度運転切換スイッチを長押し（3秒）する。

- 「ピッピッ」と音がなり、「寒いとき」モードランプが消灯します。（内蔵のシャッターが電動で動きます）



お願い

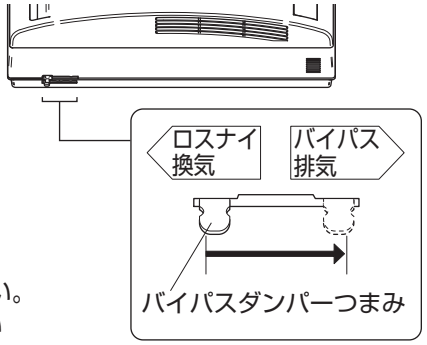
- 停止中は「寒いときモード」への切り換えはできません。

使いかた

「バイパス排気」のしかた　VL-08ES2・VL-08SR2・VL-10ES2(-BE)・VL-10SR2(-BE)

春・秋などに熱交換なしで換気したいときや、ロスナイ換気よりも排気風量を増やしたいときにバイパス排気に切り換えることができます。4ページ

バイパスダンパーつまみを「バイパス排気」側いっぱいまで動かす。



お願い

- 「バイパス排気」の必要がなくなったときは、バイパスダンパーつまみを「ロスナイ換気」側いっぱいまで戻してください。
- バイパスダンパーつまみは途中で止めないでください。
- バイパス排気時は熱交換換気は行いません。
- シャッターつまみとバイパスダンパーつまみを間違えないよう注意してください。
- バイパスダンパーつまみを操作後は、シャッターつまみの位置がずれていないか確認してください。

運転のしかた つづき

自動運転タイプ（ワイヤレスリモコン） VL-08PSA2(-BE)・VL-12SAH2

※ご使用の機種によって、リモコンは「強」＝「急速」、「弱」＝「ロスナイ」と表示されている場合もあります。

「おまかせ」運転をする

おまかせ運転ボタンを押す

- 本体のおまかせランプが点灯し、センサーが感知して自動的に運転をします。

「強(急速)」運転をする

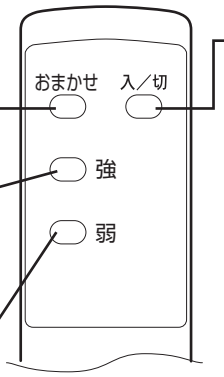
強(急速)ボタンを押す

- 本体の強(急速)ランプが点灯します。

「弱(ロスナイ)」運転をする

弱(ロスナイ)ボタンを押す

- 本体の弱(ロスナイ)ランプが点灯します。



運転／停止する

入/切ボタンを押す

- 押すたびに「入」→「切」→「入」と切り換わります。
- 入・切ボタンを「入」にすると最初は「おまかせ」運転をします。
- 入・切ボタンを「切」にすると停止します。再び、入・切ボタンを「入」にすると、停止前のモードで運転します。

お願い

- 電源投入後の約5分間は、「おまかせ」運転をすると必ず「急速」運転をします。(VL-12SAH2のみ)
  （このとき本体の「おまかせ運転ランプ」が点滅します）
- リモコンスイッチを「切」にしたときなど、製品内部から「グッグッグッグッ」や「カチッ」などの音が数秒から10秒程度発生しますが、故障ではありません。
  （製品内部の電動シャッターや電動ダンパー（4ページ参照）動作音です）

「寒いとき」モードのしかたは10ページを参照してください。

リモコンが使えないときは10ページを参照してください。

運転切換スイッチを押すたびに図のように切り換わります。

おまかせ運転 → 弱(ロスナイ)運転 → 強(急速)運転 → 停止

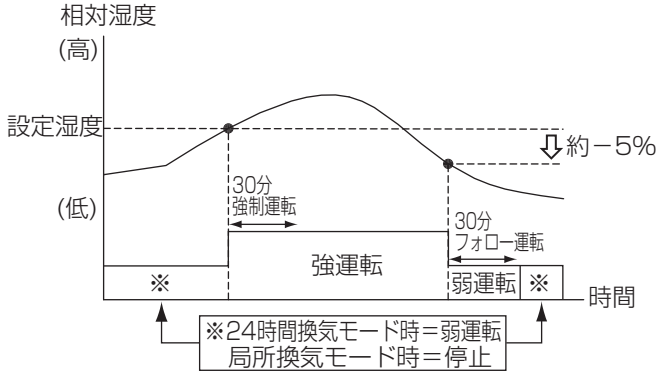
おまかせ運転と感度調節 VL-08PSA2(-BE)・VL-12SAH2

自動運転タイプは、製品設置時に24時間換気モードまたは局所換気モードの選択が感度調節つまみによって設定されています。

24時間換気モード	センサー感知運転後、弱(ロスナイ)で連続運転するモードです。
局所換気モード	センサー感知運転後、停止するモードです。

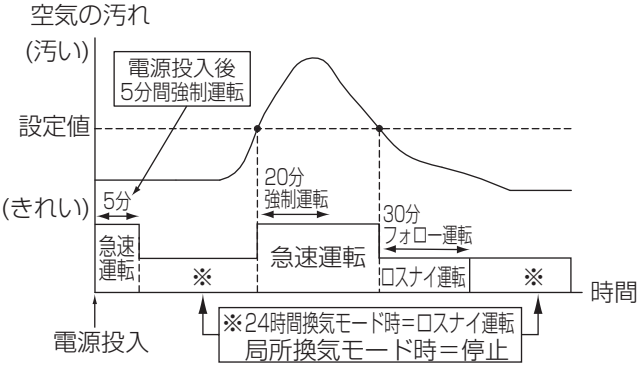
湿度センサー付 VL-08PSA2(-BE)

センサーが部屋の湿度を感知して自動的に風量の切り換えを行います。



雑ガスセンサー付 VL-12SAH2

センサーが空気の汚れを感知して自動的に風量の切り換えを行います。



使いかた

おまかせ運転と感度調節 つづき

メモ

24時間換気について

建築基準法の改正（2003年7月施行）により、シックハウスの原因となる化学物質の濃度を下げるために、原則として全ての建築物に機械換気設備の設置が義務付けされました。例えば、住宅の場合、換気回数0.5回/h以上の機械換気設備（24時間換気システムなど）の設置が必要となります。本製品を24時間換気扇として設置されてる場合は、原則として常時運転することとなります。一方、局所換気とは、一時的な室内空気の汚れなどが発生する場所に対して、その場所のみ随時換気を行うことをいいます。

※換気回数0.5回/hとは・・・1時間当たりに部屋容積の半分の空気が入れ替わることをいいます。

「感度調節」をする（感度調節の際は足元が不安定な状態で部品の着脱を行わないでください。）

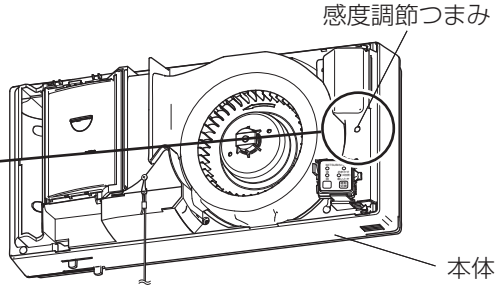
部屋の広さや条件によって、センサーの感度を調節してください。

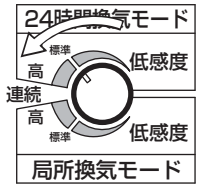
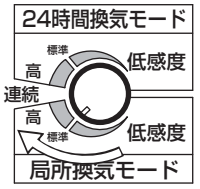
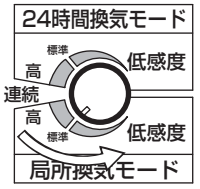
1.入／切ボタンを押して運転を停止する

（停止操作後、羽根が止まるまでお待ちください）

2.パネルを開ける 14ページ

3.感度調節つまみを回す



	24時間換気モードの場合	局所換気モードの場合
なかなか運転しない場合 ⇨高感度側へまわす		
すぐに運転する場合、またなかなか停止しない場合 ⇨低感度側へまわす		

「連続」にしたときは強(急速)で連続運転をします。

メモ

- 感度調節つまみは「高」⇔「低」の間のどの位置に止めてもかまいません。一度の調節で部屋の条件に合う調節ができないときは、感度調節つまみの位置を少しずつ変えて調節してください。

4.パネルを元通り取付ける 16ページ

お願い

- 「おまかせ」運転のとき、室温が急激に上昇すると室内空気が汚れていなくても運転を開始する場合があります。室温が安定すれば通常の動作に戻ります。
- 自動運転は、8畳相当の部屋で障害物がなく室内無風の条件で正常に動作するよう設定されています。以下のような場合にはお客様の希望どおりに動作しない場合があります。状況に応じて運転モードを切り換えてください。
  - 他の換気扇を回したとき
  - 扇風機や冷暖房機などの強い風を直接ロスナイに当てたとき
  - 風の強い日
  - 外気の湿度が高いとき（VL-08PSA2タイプ）

VL-12SAH2の場合のみ

- 外気が汚れているとき
- 室内に感知するガスが発生しつづけるとき（新築時のにおい、整髪料、芳香剤、線香など）
- 室内の空気の流れによりセンサー部に汚れた空気がとどきにくいとき

お手入れ

ロスナイの機能を長く維持していただくために、外気清浄フィルター･エアフィルターに付着したごみ、ほこりを６か月に１回以上（24 時間換気扇としてご使用の場合は３か月に１回以上）、ロスナイエレメントは２年に１回を目安に清掃してください。

お願い

- 運転時には本体周辺に風の流れができることから、本体や周辺の壁、天井が汚れてきますので、定期的に清掃を行ってください。
- お手入れの際は足元が不安定な状態で部品の着脱を行わないでください。

⚠警告

- **お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切るか、電源プラグ付きの場合は電源プラグを抜く**
  （通電状態では感電やけがの原因）

⚠注意

- **お手入れの際は手袋を着用する**
  （着用しないとけがをする原因）

フィルターの取出しと清掃／交換…目安：6か月に１回以上
（24時間換気扇としてご使用の場合は3か月に1回以上）

1.電源を切る

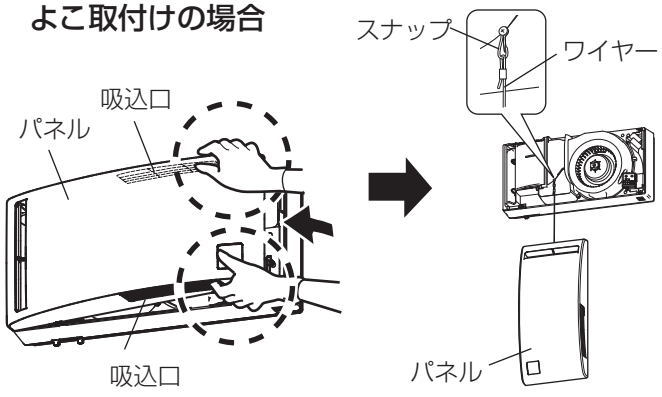
1.運転を停止する。
2.停止後、約10秒待つ。（電動シャッターが全閉になります。電動シャッター付のみ）
3.分電盤のブレーカーを切るか、電源プラグ付の場合は、電源プラグをコンセントから抜く。

2.パネルを開ける

よこ取付けの場合

1.図のようにパネルの上下側面にある吸込口の右側寄りに両手を掛けて手前に引く。
2.パネルをはずし、吊り下げる。
- 本体からパネル（ワイヤー）をはずす場合は、スナップをつまんでワイヤーを取りはずす。
- 吊り下げたパネルをゆらさないでください。（壁紙が傷付くおそれがあります）

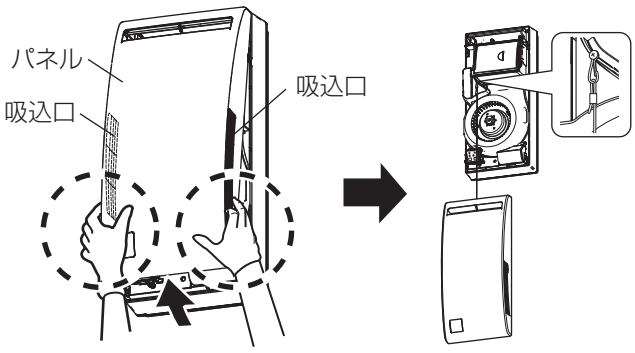
よこ取付けの場合



たて取付けの場合

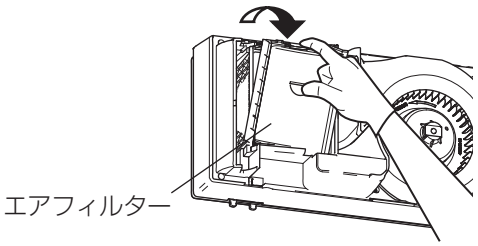
1.図のようにパネルの左右側面にある吸込口の下側寄りに両手を掛けて手前に引く。
2.パネルをはずし、吊り下げる。

たて取付けの場合



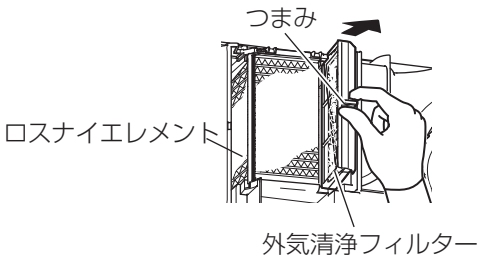
3.エアフィルターをはずす

エアフィルターを図のように持ち、上部の引掛部からエアフィルター上部を手前に引いてはずし、取りはずす。



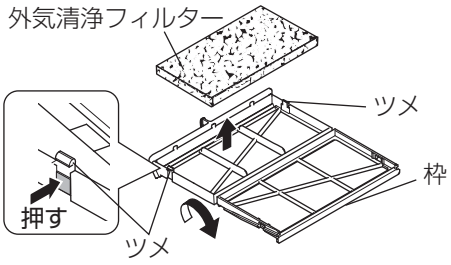
4.外気清浄フィルターをはずす

外気清浄フィルターのつまみを持って引き出す。



5.外気清浄フィルターを枠から取りはずす

1.2か所のツメ部分を押して開ける。
2.外気清浄フィルターを取り出す。

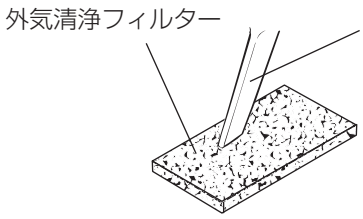


6.各フィルターを清掃/交換する

●外気清浄フィルターの清掃

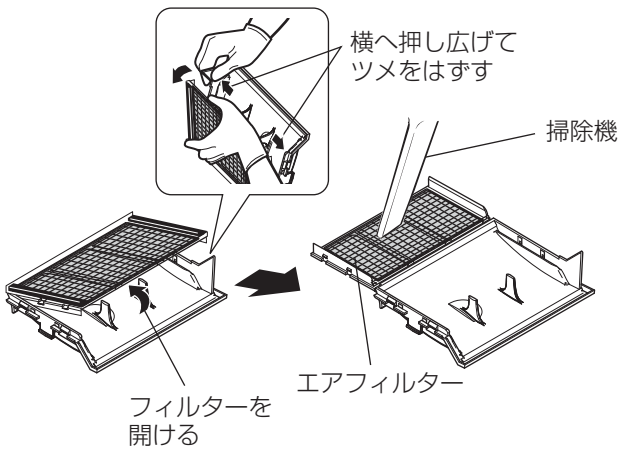
清掃：掃除機でほこりを吸い取り、中性洗剤を入れた水かぬるま湯（40℃以下）で、押し洗いする。
その後、よく乾かして水気を取る。

交換：水洗い回数5〜6回を目安に別売の交換用外気清浄フィルター（P-08JF）と交換する。
（P-08JFは必要な大きさ（154×76［mm］）に切ってご使用ください）



●エアフィルターの清掃

清掃：1.図のように開ける。
2.軽く手でたたくか、掃除機でほこりを吸いとる。
3.汚れがひどい場合は、水に浸した布を固くしぼってふく。



お願い

- 熱湯で洗ったり、もみ洗いは絶対におやめください。
- 直接火にあてて乾かすことはしないでください。
- 別売の高性能除じんフィルターおよびNOx吸収フィルターをお使いの場合はそれぞれに同梱の取扱説明書に従って清掃をしてください。

ミニ情報

- 外気清浄フィルターは高性能除じんフィルター（別売 P-10HF）との取り替えが可能です。
- NOx吸収フィルター（別売 P-10NF）は後付けで取付可能です。 5ページ

お手入れ　つづき

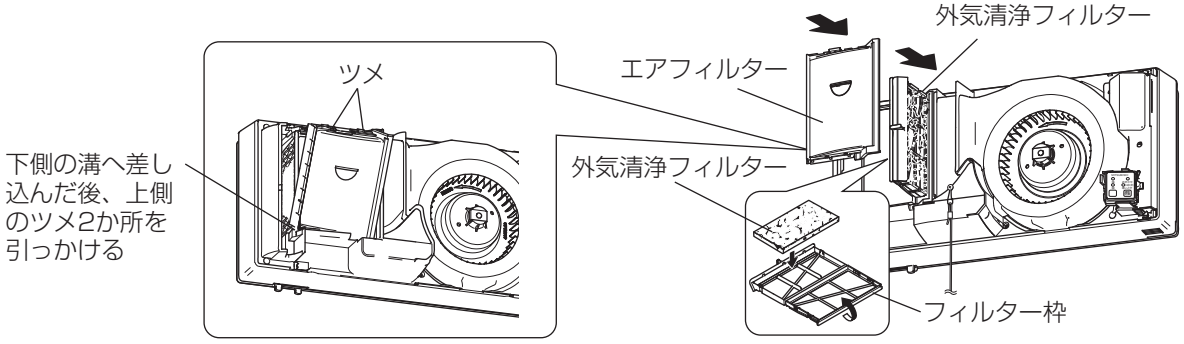
7.お手入れ後の組立てと確認

1.外気清浄フィルターを取付ける。
- フィルター枠に納め、フィルター枠を閉じて本体に取付けます。（取付方向注意）

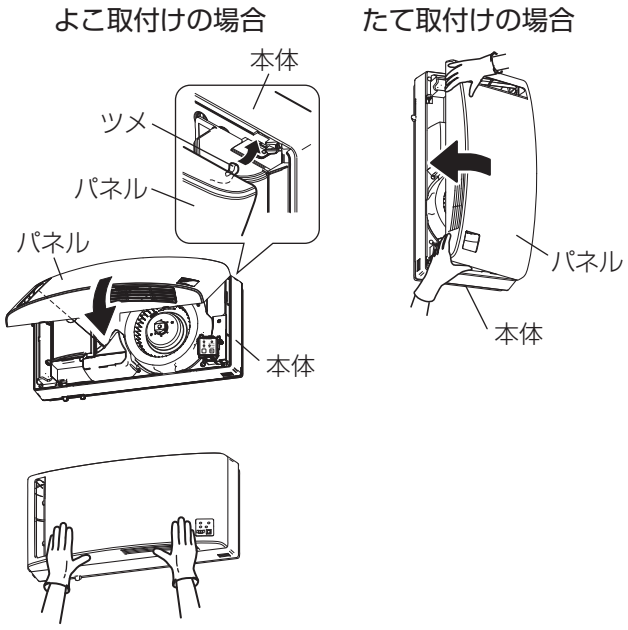
2.エアフィルターを取付ける。

⚠注意

●お手入れ後の部品の取付けは確実に行う
（落下によりけがをする原因）



3.パネルを取付ける。
- パネルの片側2か所のツメをはめ込み、パネルを押しつける。



4.電源を入れる。8ページ

5.組立て後、次の確認をする。
（1）本体･パネルが確実に取付けられていますか？
（4か所のツメ全てが引っかかっているか確認してください）
（2）異常な音が出ていませんか？
（3）風は正常に出ていますか？
（必ず運転をして確認してください）

パネル･本体の清掃

- パネル・本体が汚れてきたら、中性洗剤を入れたぬるま湯（40℃以下）に浸した布を固くしぼって拭き、洗剤が残らないようきれいな布で拭き取る。

お願い

- お手入れに下記の溶剤などを使用すると変質・変色する原因になります。
（シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等けんま材入りの洗剤）
- 電源プラグについたほこりを清掃してください。（電源プラグ付の場合のみ）
- 自動運転タイプのセンサー部分には針金などを差し込まないでください。（センサー故障の原因）

ロスナイエレメントの清掃　…目安：2年に1回

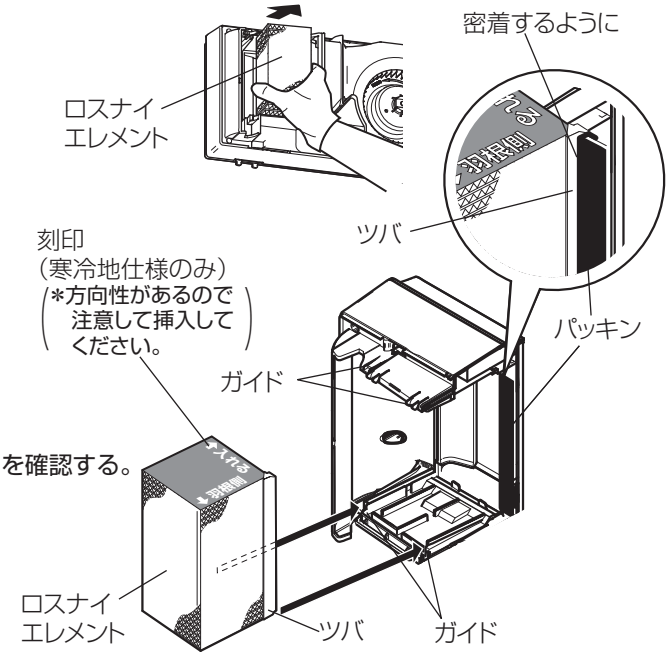
1.電源を切り、パネル・フィルターをはずす 14ページ
2.ロスナイエレメントを引き出す
3.掃除機で表面のごみ・ほこりを吸い取る
- ●掃除機のノズル（ハケ付）を軽く当てて清掃する。

お願い

- ●熱湯、薬品、揮発性の溶剤などをかけないでください。
- ●水洗禁止
- ●火に近づけないでください。
- ●針金、ドライバー、掃除機の硬いノズルなどを強く当てないでください。

4.ロスナイエレメントを元通り取付ける
- ●寒冷地仕様の場合は方向性があります。
- (1)ロスナイエレメントの刻印「⇧入れる」と「⇩羽根側」の方向を確認する。
- (2)本体のガイドの内側にロスナイエレメントを入れる。
- (3)ロスナイエレメントのツバとパッキンが密着するように
  ロスナイエレメントを奥まで押し込む。

5.お手入れ後の組立てと確認をする 16ページ



「故障かな？」と思ったら

次のような症状があれば点検してください。点検をしても直らない場合、また下記以外の現象が生じた場合は、必ず分電盤のブレーカーを切るか、電源プラグを抜いてからお買上げの販売店または、工事店にお申しつけください。

対象機種	こんなとき	原因	点検します	ページ
全機種	運転しない	本体へ通電されていますか？	●電源プラグを点検します ●ブレーカーを点検します ●停電ではありませんか？	8ページ
	音が大きくなった うるさくなった	パネル、フィルターがしっかり取付けられていますか？	取付け直します	16ページ
	風が少なくなった	フィルターが目づまりしていませんか？	清掃します	15ページ
	小さな虫が侵入する	一部小さな粒子や虫などが通過する場合があります	より捕集効率を高めるためには、高性能除じんフィルターをお買い求めください	5ページ
	風が出ない 風が少ない	本製品は小風量で熱交換換気をする換気扇のため、他の一般的な換気扇と比較すると風量は少なく感じますが、異常ではありません		
	パネルが閉まらない	ロスナイエレメント、外気清浄フィルター、エアフィルターが正しく取付けられていますか（逆入れ、位置ずれなど）？	正しく入れ直します	16ページ
	給気が寒く感じる	外気温が低下していませんか？	「寒いときモード」に切り換えるか、運転を停止して(手動シャッタータイプはシャッターを閉じて)ください	10ページ
「急速排気」・「バイパス排気」付	「急速」または「バイパス」時、吹出口から風を感じる	排気を効果的に行うため、排気の一部が室内側へ吹出します	故障ではありません	

「故障かな？」と思ったら　つづき

対象機種	こんなとき	原因	点検します	ページ
「電動シャッター」または「電動ダンパー」付	運転モード切換時、運転開始、停止時に音がする	製品内部のダンパーやシャッターの動作音です	故障ではありません	4ページ
「手動シャッター」または「手動ダンパー」付	シャッターつまみやダンパーつまみを操作すると、内部で音がする			
電動シャッター付	停止中、冷気や風がいつもより多く入る	運転中(または停止操作後、約10秒以内）に電源を遮断するとシャッターが開いたままになります	ブレーカーを入れ、電源プラグ付の場合は、コンセントに差込み、一旦運転を行った後に停止をして約10秒待ちます(電動でシャッターが閉じます)	
手動シャッター付	停止中、冷気や風がいつもより多く入る	シャッターが開いたままになっていませんか？	シャッターつまみを「とじる」側にします	
	音が大きい	シャッターが開いていますか？	シャッターつまみを「ひらく」側にします	8ページ
	風が出ない 風が少ない			
壁スイッチタイプ	壁スイッチの操作と動作がちがう	誤結線です	工事店へ確認します	
	ブザーのような音がする			
リモコン付	リモコンで操作できない	乾電池が古くなっていませんか？	乾電池を新しいものに換えます	8ページ
		距離が遠すぎませんか？	受信するところまで移動します	
		乾電池の⊕⊖が逆に入っていませんか？	正しく入れ直します	
		蛍光灯や太陽光の影響を受けていませんか?	●受信するところまで移動します ●光が本体に直射しないようにさえぎります	
自動運転タイプ	運転しない	感度調節は適切ですか？	感度調節つまみを高感度側へ回します	13ページ
	停止しない	感度調節は適切ですか？	感度調節つまみを低感度側へ回します	
		フォロー運転中ではありませんか？	約30分待ちます	12ページ
		運転開始後、以下の時間は強制運転をします。 VL-12SAH2=20分間「急速」運転 VL-08PSA2タイプ=30分間「強」運転	故障ではありません	
		感度調節つまみが「24時間換気モード」側に設定されていませんか？	故障ではありません 「24時間換気モード」の場合、停止はしません	
	空気の汚れや湿度を感じないのに運転する	感度調節は適切ですか？	感度調節つまみを低感度側へ回します	13ページ
		室温が急激に上昇していませんか？（暖房開始時など）運転することがあります	室温が安定すれば通常の動作に戻ります	
自動運転タイプ VL-08PSA2(-BE) VL-12SAH2	本体のランプが2つ点滅する	センサーの故障です	お買上げの販売店に修理依頼します（おまかせ運転以外の運転はできます）	
自動運転タイプ VL-12SAH2	「おまかせ」ランプのみが点滅する	電源投入後5分以内ではありませんか？	5分間待ちます（センサーの立上準備中です）	12ページ
	空気がきれいと感じるのに運転する	電源投入後5分以内ではありませんか？		
		室内に感知するガスが発生しつづけていませんか？	整髪料や芳香剤などでも感知する場合がありますので、状況に応じて運転モードを切り換えてください	13ページ

アフターサービス

三菱換気空清機 クリーンロスナイ® のアフターサービスはお買上げの販売店かお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」（別紙）にご相談ください。
別紙チラシが不明な方は下記窓口へお問い合わせください。

■ご相談窓口
平日　9：00 ～ 12：00　13：00 ～ 19：00（土・日・祝・弊社休日以外）
三菱電機換気送風機技術相談センター　電話 0120-726471（無料）

上記以外の時間帯
三菱電機お客さま相談センター　電話 0120-139-365（無料）

※電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

■補修用性能部品の保有期間　●ロスナイは換気扇に準じます。
当社はこの換気扇の補修用性能部品を製造打切り後 6 年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕　様

形　名	電　圧（V）	周波数（Hz）	ノッチ	消費電力（W）	風　量（m^3/h）		有効換気量（m^3/h）	温度交換効率（%）	騒　音（dB）	質　量（kg）
					排　気	給　気				
VL-08PS2（-BE）	100	50	強	18.5	44	38	30	68	32.5	5
			弱	8.5	25.5	22	17.5	74	20	
		60	強	19	43	37.5	29	69	32	
			弱	8	24	21	17	75	19.5	
VL-08EPS2（-BE） VL-08PSR2（-BE） VL-08PSA2（-BE）	100	50	強	20.5	44	38	30	68	32.5	
			弱	11	25.5	22	17.5	74	20	
		60	強	21	43	37.5	29	69	32	
			弱	10.5	24	21	17	75	19.5	
VL-08S2	100	50	強	18.5	41.5	38	30	65	32	
			弱	8.5	25.5	23	18.5	74	19.5	
		60	強	19	40.5	37	29	66	31.5	
			弱	8	23	20.5	17.5	75	19	
VL-08ES2	100	50	バイパス排気（強）	18.5	75	–	–	–	33.5	
			強	18.5	47.5	42.5	30	68	32.5	
			弱	10	29	27	18.5	74	21	
		60	バイパス排気（強）	19	75	–	–	–	33	
			強	19	46	42	29	69	32	
			弱	9.5	27	24.5	17.5	75	19.5	
VL-08SR2	100	50	バイパス排気（強）	19.5	75	–	–	–	33.5	
			強	19.5	47.5	42.5	30	68	32.5	
			弱	10.5	29	27	18.5	74	21	
		60	バイパス排気（強）	20	75	–	–	–	33	
			強	20	46	42	29	69	32	
			弱	10	27	24.5	17.5	75	19.5	
VL-10S2-D	100	50	強	19	50	45	34	66	36.5	
			弱	9	28.5	27	22	75	26	
		60	強	22.5	52	47	35	65	37.5	
			弱	9.5	27	26	21	76	25	
VL-10ES2-D	100	50	強	19	50	45	34	66	36.5	
			弱	10	28.5	27	22	75	26	
		60	強	22.5	52	47	35	65	37.5	
			弱	10.5	27	26	21	76	25	
VL-10SR2-D	100	50	強	20	50	45	34	66	36.5	
			弱	10.5	28.5	27	22	75	26	
		60	強	23.5	52	47	35	65	37.5	
			弱	11	27	26	21	76	25	
VL-10S2（-BE）	100	50	強	19	50	46	34	62	36.5	
			弱	9	32	28.5	23	71	26	
		60	強	22.5	52	47	35	61	37	
			弱	10	29.5	26.5	22	72	24.5	
VL-10ES2（-BE）	100	50	バイパス排気（強）	19.5	90	–	–	–	37.5	
			強	19.5	55	50	34	67	37	
			弱	10.5	36	33	23	73	26.5	
		60	バイパス排気（強）	23	90	–	–	–	38	
			強	23	56	51	35	66	37.5	
			弱	11.5	34	31	22	74	25	

- 上記値は、JIS規格(JIS C9603)に基づいて測定した値です。
- 騒音値はJIS B8628に基づく測定法による当社無響室での測定値です。お部屋の構造によって上記値より高くなる場合があります。
- 有効換気量はJIS B8628-2003（全熱交換器）の減衰法に基づいて、本体とパイプ（長さ300mm）と屋外フードP-50CVP＊タイプ（またはP-50CVS＊タイプ）との組合わせ状態での値です。　＊は開発番号を示します。

仕　様　つづき

形　　名	電　圧（V）	周波数（Hz）	ノッチ	消費電力（W）	風　量（m^3/h）		有効換気量（m^3/h）	温度交換効率（%）	騒　音（dB）	質　量（kg）
					排　気	給　気				
VL-10SR2（-BE）	100	50	バイパス排気（強）	20.5	90	—	—	—	37.5	5
			強	20.5	55	50	34	67	37	
			弱	11	36	33	23	73	26.5	
		60	バイパス排気（強）	24	90	—	—	—	38	
			強	24	56	51	35	66	37.5	
			弱	12	34	31	22	74	25	
VL-12ESH2	100	50	急速	28	115	—	—	—	41.5	
			ロスナイ	14.5	42	37.5	27	70	30	
		60	急速	32	120	—	—	—	42	
			ロスナイ	15.5	39	35	25	72	28	
VL-12SRH2	100	50	急速	29	115	—	—	—	41.5	
			ロスナイ	15	42	37.5	27	70	30	
		60	急速	33	120	—	—	—	42	
			ロスナイ	16	39	35	25	72	28	
VL-12SAH2	100	50	急速	30.5	115	—	—	—	41.5	
			ロスナイ	16.5	42	37.5	27	70	30	
		60	急速	34.5	120	—	—	—	42	
			ロスナイ	17.5	39	35	25	72	28	

- 上記値は、JIS規格(JIS C9603)に基づいて測定した値です。
- 騒音値はJIS B8628に基づく測定法による当社無響室での測定値です。お部屋の構造によって上記値より高くなる場合があります。
- 有効換気量はJIS B8628-2003（全熱交換器）の減衰法に基づいて、本体とパイプ（長さ300mm）と屋外フードP-50CVP＊タイプ（またはP-50CVS＊タイプ）との組合わせ状態での値です。　＊は開発番号を示します。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

〔本体への表示内容〕

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容を本体に表示しています。

〔設計上の標準使用期間とは〕

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件（右表による）に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を始期とし、JIS C 9921-2に基づいて右記の想定時間を用いて算出したもので、無償保証期間とは異なります。
また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

●「経年劣化とは」長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります
【設計上の標準使用期間】15年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■標準使用条件　JIS C 9921-2による

環境条件	電　圧	単相100V	定格電圧による
	周波数	50Hzおよび60Hz	
	温　度	20℃	JIS C 9603から引用
	湿　度	65%	
	設置条件	標準設置	据付説明書による
負荷条件		定格負荷	取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	24時間換気時間 8760時間/年	

愛情点検

☆長年ご使用のロスナイの点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。

- スイッチを入れても運転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- こげ臭いにおいがする。
- 回転が遅いまたは不規則。（モータはメンテナンスが必要な部品です）

使用中止

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様メモ

サービスを依頼されるとき便利です。

形　　名	
お買上げ年月日	年　　月　　日
お買上げ店名 （住　　所） （電話番号）	（　　）＿＿＿＿＿＿＿＿

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
（材質名は主材料にISO規定の略号を使用）

三菱電機株式会社
中津川製作所　〒508-8666　岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。